

# ICT で仕事と 社会をもっと 便利に。

当社の情報システム部門である技術情報部では、社内 ICT 環境の整備、先行的な技術検証・技術開発を進めるとともに、各種社内講習会の開催を通じて、ICTに関する技術の普及と技術者育成を行っています。

情報技術分野

技術情報部

VR ソフトウェアによる橋梁の照明シミュレーション  
※Bing Maps（地形、航空写真）利用

## 01 AI の社会実装に向けた 研究開発

〈AI・データサイエンス・ビッグデータ分析〉

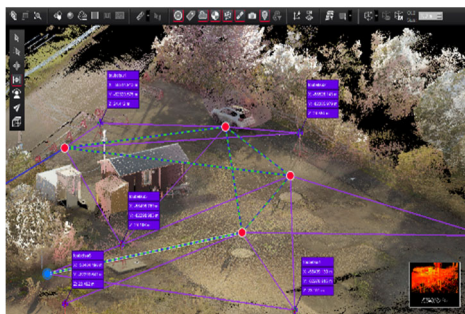


### AIによる物体認識例

膨大なデジタルデータが生成・収集・蓄積されるなか、社会基盤に関わるビッグデータを迅速に計算処理し、分析することが望まれています。そのため、データサイエンスの知見に基づき、データベースを活用した並列演算による解析プログラムの高速化等で業務改革を実現しています。また、AI（機械学習）によるデータの分析や予測等の研究開発を進め、業務に応用することで社会への実用化に取り組んでいます。

## 02 3次元モデリングの 技術検証

〈LiDAR・VR/AR・SfM・ドローン・BIM/CIM〉

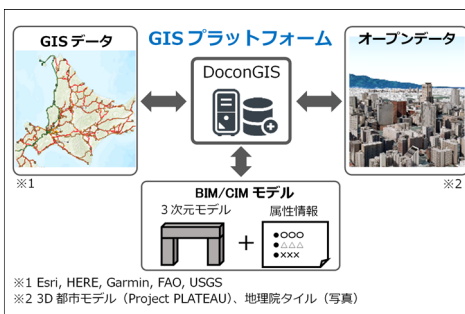


### 3次元計測とモデリング

近年の BIM/CIM 活用業務では、現況モデル作成の際にドローンやレーザースキャナ等で取得した点群データを活用する機会が増えており、これら 3次元データを作成・活用する技術（VR/AR・SfM・ドローン等）が重要となっています。技術情報部では、業務効率化を目指し、日々進化する 3次元データの作成・活用技術に対する先行的な技術検証、および、点群データの共有・管理手法についての検証を推し進めています。

## 03 社内データ統合基盤の 構築と運用

〈データ共有・GIS・モバイルツール・オープンデータ〉



### GISプラットフォーム

建設コンサルタント業務では、社会基盤整備における調査・計画・設計を行っており、GIS やモバイルツールを用いて、分野横断的なソリューションを提案しています。技術情報部では、様々な位置情報を有するデータの共有基盤として GIS プラットフォームを構築し、各種インフラモデルの作成・共有・管理・解析のほか、国土交通省をはじめとするオープンデータの GIS プラットフォーム上での共有・活用にも取り組んでいます。